

Breakthrough

大学生と留学生が協働し、企業の問題発見とその解決に取り組む
8 か月間の実践型インターンシップ プロジェクト

学生が本気で 挑む

2023 Breakthrough Fukuoka 執行部制作
お問合せ：breakthrough2022une@gmail.com



公式ホームページ



@BREAKTHROUGHFUKUOKA

公式Instagram



特定非営利活動法人 ASIA は
Breakthrough を支援しています

2023年8月発行



Breakthrough は、大学生と留学生が協働し、主体性をもって 企業の問題発見とその解決に取り組む 課題解決型（PBL）長期インターンシップ活動です。

*PBL=Project Based Learning

【Breakthrough 理念】

人生の経営者になる

Breakthrough 活動を通して、行動力、思考力、分析力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を磨き上げ、自身の人生におけるビジョンやミッションを見つけていきます。学生時代のこの経験をもとにこれからの実社会で果敢にチャレンジすることで、自らの人生の経営者になることを目指します。

【Breakthrough 活動目的】

学生が主体的に 自身の人間性を育む場

プロジェクトを通して、約束を守る、時間を守る、挨拶をする、大きな声で会話をすることなどを習慣化することで、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」という社会人基礎力が身につきます。また、主体的に知識・技能・思考力・行動力・判断力・表現力を習得し、社会や世界と関わり、より良い人生を送るためのコミュニケーション能力を育みます。

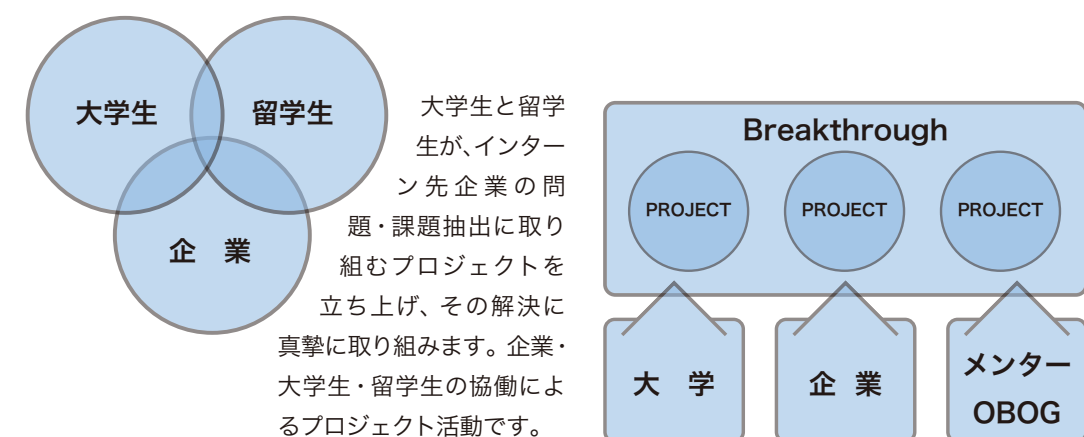
国内外における幅広い 人間関係の構築

企業の抱える問題をテーマとして掲げ、それを解決するための実践的な取り組みを通して大学生・留学生・企業が、お互いの多様性を認め合い活かしあえる環境を作り、国内外において幅広い人間関係を構築し、成長することを目的としています。

Breakthrough Fukuoka

Breakthrough Fukuoka 2023 は、福岡大学・福岡工業大学・中村学園大学・福岡女学院大学・福岡女子大学・西南学院大学の 6 大学の学生が学校の枠を超え協働して Breakthrough 活動に取り組んでいます。

2023 年：参加人数 68 名、参加インターン企業 6 社



国内外の大学をはじめ、専門学校・研究機関・企業・各専門分野の有識者や Breakthrough の OBOG がプロジェクトをサポートしています。

Activity

現状分析・問題発見・問題解決からなる8か月の活動

インターン先企業責任

インターン先企業の社長に、学生が現状分析に必要として求める各種資料（決算データ・売上データなど）の提供とその説明を直接お願いします。また、関係者へのインタビュー対応など積極的なご協力をお願いします。過去のコンテストにおいて、社長と学生間の会議をはじめとしたコミュニケーションの頻度が高かったプロジェクトは信頼関係を築くことができ、活動が停滞せず良い結果を出すことができました。社長の積極的な関わりをお願いします。

学生責任

学生は思い込みや既成概念に捉われることなく、社長からの説明を肯定的に受け入れ、理解する努力をします。また、社長や会社・関係者への報告や連絡、進捗状況の共有を頻繁に行い、必要に応じた相談をします。約束を守る、時間を守る、挨拶をする、ハキハキと会話をするなど基本的な行動を身につけ、主体的に知識・技能・思考力・行動力・判断力・表現力を習得し、社会や世界と関わり、より良い人生を送るためのコミュニケーション能力を育む事を目指してください。

テーマと目標設定

プロジェクトのテーマは①改善②創業・第二創業③グローバル化（インバウンド・アウトバウンド）の中からひとつ、もしくは①②③の組合せの中から選択します。また、テーマは社長から学生に対して設定理由を含め提示、説明していただきます。そのテーマに対する目標設定は学生自身がプロジェクト内で議論をしながら設定していきます。

執行部の活動

執行部の学生は、前年の後期発表後からインターン企業の募集、各大学へ赴き Breakthrough の活動の広報を通して、参加学生の募集。さらに全体の活動計画を立て、行動しています。

守

現状分析

企業と学生の協働の現状分析

インターン先企業の自社分析・他社分析・業界市場分析など活動の基盤となる基礎データを収集。街頭・店頭でのアンケート収集。

企業と学生の協働による現状分析：その後の問題発見・問題解決を行う上で、プロジェクト活動の最も重要な取り組みです。

破

問題発見

分析から問題・原因の発見

現状分析を継続し、分析の中から何が問題なのか、何が原因なのかを追求し問題解決の手がかりを発見します。

学生ならではの問題発見：現状分析の中から学生ならではの客観的な視点で、企業の問題とその原因を追求し、提言します。

離

問題解決

仮説と検証そして問題解決

発見した問題に対して仮説と検証を繰り返し、顧客目線で問題解決に取り組みます。後期発表会では、インターン先企業からの活動テーマと学生たちによる設定目標の取り組み成果を発表します。

学生たちで発見した問題を学生たちで解決する喜び：問題解決の可能性を仮説と検証を繰り返しながら、目標達成のための答えを導き出します。

2023 Schedule

3月	企業説明会	インターン先希望企業の募集。 Breakthrough の趣旨説明、 応募にあたっての規約説明。
4月	学生説明会	インターン先企業およびプロジェクト内容の説明から、学生が活動企業を選ぶ。
5月	結末会	インターン先企業に対して、 学生のプロジェクトメンバーが 決定、8 か月間の活動開始。
6月	勉強会	【守（現状分析）】の勉強会。現状分析の手順や手段を学ぶ。
7月	中間発表会	前期発表会に向けて、【守（現状分析）】の活動の進捗報告及びプレゼンのレベルアップを目的とした場。インターン先企業・メンターにアドバイスや意見を頂く。
8月	勉強会	【破（問題発見）】の勉強会。問題発見の手順や手段を学ぶ。
9月	前期発表会 9月9日(土)13:00~	【守（現状分析）・破（問題発見）】インターン先企業の現状分析及び学生目線での問題発見を主としたプレゼンテーション発表会。社会人の方々に評価して頂き、順位を競う。
10月	中間発表会	後期発表会に向けて、【守（現状分析）】及び【破（問題発見）】の活動の進捗報告及びプレゼンのレベルアップを目的とした場。インターン先企業・メンターにアドバイスや意見を頂く。
11月	ブラッシュアップセミナー	メンターとの相談会 ブラッシュアップ会
12月	後期発表会 12月29日(金)13:00~	【離（問題解決）】インターン先企業のテーマの問題解決を主としたプレゼンテーション発表会。社会人の方々に評価して頂き、順位を競う。

※プロジェクト活動のサポートのため、Breakthrough の OBOG による勉強会も必要に応じて行われています。

Organization

Breakthrough 組織

支援機関



Breakthrough
担当理事

福岡工業大学
鄭 雨宗教授
チョン ウジョン

Breakthrough

大学生と留学生が協働し、企業の問題発見とその解決に取り組む
8 か月間の実践型インターンシップ プロジェクト

Breakthrough Fukuoka 《2023》

執行部

学生代表
学生副代表

組織運営部
情報管理部

PROJECT × インターン先企業

PROJECT × インターン先企業

PROJECT × インターン先企業

PROJECT × インターン先企業

PROJECT × インターン先企業

PROJECT × インターン先企業

2023 年参加学生

福岡大学・福岡工業大学・福岡女学院大学
中村学園大学・福岡女子大学・西南学院大学

OB OG 伴走者

Breakthrough の
OB OG が活動経験を
活かして PJ の
進め方の相談役

Breakthrough を卒業
して各分野で、会社員・
経営者として活躍してい
る多くの OB OG が、サ
ポーターとして積極的に
活動に参加。

メンター

有識者・専門家・経営者
PJ 活動の審査および
助言。執行部・PJ の
相談役

Breakthrough の活動
に共感、賛同する社会
人が、自薦・他薦でボ
ランティアサポーター
として積極的に活動に
参加。

Breakthrough の活動目的
を十分に理解した企業・団
体が、インターン先として
応募。その後、説明会を経
て学生とのマッチング成立
で、正式にインターン先企
業としてプロジェクトが発
足します。

2023 年インターン先企業

- ・友池産業株式会社
- ・NPO 法人ボーダーレス
- ・株式会社マクロジ
- ・株式会社和漢
- ・株式会社ムロオ
- ・株式会社ネオ倶楽部

Breakthrough

2023 執行部

メンバーリスト

- 学生代表 吉田 聖舟 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3 年
学生副代表 升田 真虎 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3 年
学生副代表 山下 大翔 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3 年
松本昇一郎 福岡大学 商学部 商学科 4 年
吉田 琴美 福岡大学 商学部 商学科 4 年
頗羅墮亜衣 福岡大学 商学部 経営学科 2 年
中嶋 美咲 福岡女学院大学 国際キャリア学部 国際キャリア学科 4 年
下川 愛佳 福岡女学院大学 人文学部 現代文化学科 4 年
山崎沙也香 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 4 年
大嶋きらり 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 4 年
坂元健太郎 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3 年
彦田 隆作 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2 年
仙波 望理 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2 年

目標

- ① 参加学生全員が成長を実感するためのサポート
- ② 次年度に繋がるための組織の基盤づくり
- ③ Breakthrough 活動の認知度の向上

活動内容

主にプロジェクト活動が円滑に進むようにサポートを行
うとともに、勉強会やブラッシュアップセミナー・発表
会の準備、進行を行っています。

勉強会では「守・破・離」に則って、どのような講義内
容がプロジェクト活動で求められているかを考慮した上
で講師選出及び講義依頼を行い、スケジュール管理、運
営等を行っています。

発表会では、司会進行やタイムスケジュール管理、機材
の調整、YouTube 配信の準備を含む会場の設営。発表会
の来場者集客のために、企業や団体、社会人の方々へ招
待メール・電話・訪問を行っています。



2023 年学生代表
吉田 聖舟

「自分を見つめ直したい」、「自分を変え
たい」というプロジェクト学生を輝か
せることが私たち執行部の目標であり、
重要な役目だと思っています。約 8 か
月の活動に並行して参加し、学生自身
が成長を実感できるようにサポートし
ます。Breakthrough が、持続的に成
長する学生団体を目指します。



Project

メンバーリスト

安部 星七 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 仲野 亜美 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 上原 愛美 西南学院大学 法律学部 法律学科 3年
 田代 杏月 西南学院大学 法律学部 法律学科 3年
 石原 卓実 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 田島 昇 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 田中 力 福岡工業大学 情報工学部 情報工学科 3年
 廣瀬 耕大 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 1年

First Unite PJ

インターン団体：NPO 法人 BORDERLESS

留学生の就職支援

テーマ

留学生の「はたらく」をサポート

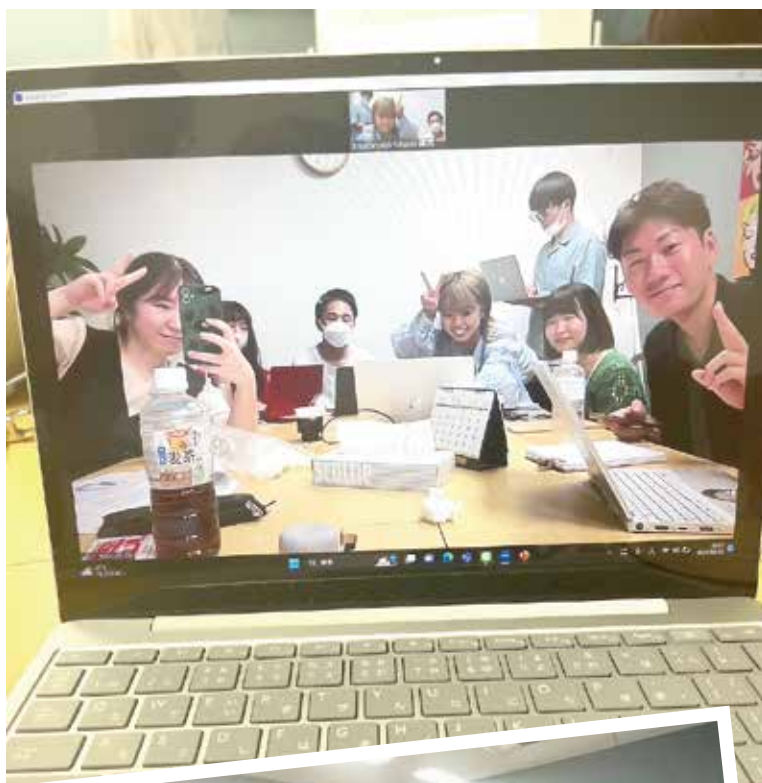
目標

留学生を5万人集める仕組みをつくる

活動内容

前期までの内容：私たちは留学生への就職支援事業をゼロから立ち上げるために、どんな事業を目指しているのかを代表の向井さんにヒアリングをしました。その後、行政や類似団体へ訪問を重ね、さらに、留学生のもとへ出向き、生の声を聞きながらアンケートを実施、日本の留学生の現状を調べてきました。そして、これから立ち上げる支援事業をどのように広めるかを考え、SNS の開設等を行いました

前期後の取り組み予定：今後も留学生のもとへ直接訪問するのは変わりありませんが、会員獲得ということに重点を置きながら、私たちがゼロから立ち上げる支援事業をより多くの留学生に届けるような活動を行っていこうと思っています。



Project

メンバーリスト

杠 姫来々 福岡大学 商学部 貿易学科 2年
 山形 美紅 福岡大学 商学部 貿易学科 2年
 田中 潤聖 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 鶴 夕妃美 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 小野尾 芽依 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 川村 祐翔 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 黒岩 勇斗 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 高木 空 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 高鍋 将希 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 中溝 隆太 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 江崎 信志 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年

Achievers PJ

インターン企業：株式会社マクロジ

メイン事業である EC コンサルティングを中心に、年々売上を伸ばしているベンチャー企業です。昨年末からはブランド事業部を設立しており、さらなる事業の展開、会社の成長を目指しています。

テーマ

「ヒット商品を生み出す」

目標

全員で全力で楽しんで活動すること。

その上で、僕たちのプロジェクト終了後も、更に拡大していくブランド。そのきっかけとなるような商品、仕組みを作ること。

活動内容

前期までの内容：まず私たちは、メイン事業である EC コンサルティング事業と新規事業のブランド事業の分析を行うにあたって、社長や副社長、各事業部の方にヒアリングを行いました。そして、EC コンサルティング事業の課題やブランド事業の強みを発見したうえで、テーマである「ヒット商品を生み出す」ことがなぜ必要なのかを考え、ブランド事業部の強みを活かした、商品の提案を行います。

前期後の取り組み予定：前期後の取り組みとしては、3か月間で商品の製造、製造の期間でマクロジの強みである、インフルエンサーを活用した販売促進、販売、効果測定までを行っていきます。またプロジェクト終了後もブランドが展開していけるような、仕組み作りも同時に行っていきたいと考えています。



Project

メンバーリスト

松高 菜月 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 辻原 凜 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 大内 望鈴 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 坂口 晃貴 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 近村 夏菜 福岡大学 商学部 経営学科 2年
 別府 みほ 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年

ロジふく PJ

インターン企業：株式会社ムロオ

主に、自動車運送事業、倉庫業務を担う会社。冷凍、冷蔵、常温の3温度帯物流施設を全国で整備しています。全国で74事業を展開しています。

テーマ

物流業界の魅力をあげる

目標

トラックドライバー不足人数10人を0にする

活動内容

前期までの内容：ムロオ福岡支店の倉庫見学及び、倉庫業務を体験させて及び頂きました。また、ドライバーの方にヒアリングを行ったことで、現場の生の声を聞き、現在物流業界が抱える「2024 問題」を肌で感じることができました。人材不足以外にも、人材育成が課題ということが他社訪問で見えてきました。

前期後の取り組み予定：私たちは目標が定まらないまま、今まで活動してきました。活動テーマである、「物流業界の魅力をあげる」を最終的にどのような成果として位置づけるのかを考えていかなければいけません。少なくともムロオ福岡支店で働く方が幸せを感じるような活動を行っています。きたいと思います。



Project

メンバーリスト

岩橋 綾士 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2年
 樋口 颯馬 福岡大学 商学部 経営学科 3年
 森 広夢 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 鶴田 優香 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2年
 宮口 昂 中村学園大学 流通科学部 流通科学科 3年
 松尾柚莉乃 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2年
 金子 誠瑠 福岡大学法 学部 法学科 2年
 佐藤 龍心 福岡大学 商学部 商学科 1年
 平石 美桜 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 1年
 金田 大 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 1年
 渡邊 広太 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 1年

WAKAN PJ

インターン企業：株式会社和漢

漢方やサプリメントを通信販売事業として販売しており、単品通販サイトや定期通販サイトを用いたEC事業を行っています。

テーマ

あなたの暮らしの漢方に安心と安全を

目標

和漢の森のブランドの売上99%の現状を打破する

活動内容

前期までの内容：私たちは和漢の現状分析を行うこと、ビジネスモデルを理解することを主に活動の軸としてきました。そのためにたくさんの社内ヒアリングや610人に対しての街頭インタビュー、それを踏まえた社長対談を実施しました。学生ならではの行動力や発想、そして各メンバーの個性を活かしながら様々な角度の分析へのアプローチを行いました。

前期後の取り組み予定：前期までの活動で、業界を通して機能性表示食品が規制の厳正化に迫られていること、それにより機能性表示食品であり自社サイト売上99%を占める自社ブランド商品「和漢の森」の販売が危機的状況にあることが分かりました。これらの問題を打破するために数本の軸を立てて、和漢の将来を切り拓くためにチャレンジします。



Project

メンバーリスト

前田 高志 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 小杉 彩歌 福岡女子大学 国際文理学部 国際教養学科 3年
 深町 実咲 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2年
 竹地 愛衣 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2年
 細田 梨沙 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2年
 野見山恭輔 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 2年
 石丸 葵 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 1年
 田崎 文菜 福岡大学 商学部 商学科 1年

Re.TOMO PJ

インターン企業：友池産業株式会社

OA 機器関連及び液晶関連部品等の加工・販売、並びにバックライトユニットの開発・販売を行う会社。大阪に本部がある他、香港や上海など海外にも関連会社が存在する。EV 船モーターの販売を新規事業として行っている。

テーマ

EV 船の普及

目標

ユネスコに認定されている世界遺産へのEV 船の導入

活動内容

前期までの内容：前期は EV 船及びそれを取り巻く状況からまず知ろうということで、大阪にある本部への訪問を行い、自社の EV 船へ試乗をさせて頂いたり、他社の EV 船の開発状況を知るべく、九州ポートショーでヒアリングを行ったりしました。その他にもアンケートの実施や香港にある関連会社への訪問など、学生のフットワークの軽さを活かした様々な行動を取りました。また、初めに企業から与えられたテーマである「ユネスコへの EV 船の普及」に対してユネスコ関連施設への訪問を通して裏付けを行い、現在の形にテーマをより具体的にしました。プロジェクトメンバーみんなで前に進むことを意識しながら活動を行っています。

前期後の取り組み予定：実際に顧客となる世界遺産への訪問やヒアリングを行い、顧客の求めているものを聞いていきたいと思っています。その上で EV 船をどういう形で導入してもらうのが最適なのかを考え、提案をしていきます。



Project

メンバーリスト

西村 未有 福岡女学院大学 人文学部 現代文化学科 3年
 河野 瑞貴 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 3年
 谷石陽菜乃 福岡女子大学 国際文理学部 国際教養学科 3年
 高橋 碧 福岡工業大学 社会環境学部 社会環境学科 1年

ミルキーウェイ PJ

インターン企業：株式会社ネオ倶楽部

主に学生向けに旅行やアパレル業、就活支援・イベントを行っている企業。

テーマ

全国の若者を元気に！

目標

ネオ倶楽部の知名度をあげる

活動内容

前期までの内容：まずはネオ倶楽部の知名度をあげるために、学生が求めていることを明確化したいと考えています。旅行やアパレル、就活支援、それぞれ部門ごとに営業同行し、双方の立ち位置から感じたことを糸口に分析を深めます。

前期後の取り組み予定：

(旅行) モニターツアー企画・運営。
 (アパレル) Breakthrough でお揃いのグッズを作成する。
 (就職) 実際に参加してイベントやセミナーの質を高める。



学生の声



山崎 沙也香
中村学園大学 4年
執行部

自己成長の場

去年はプロジェクト、今年は執行部として参加しています。Breakthrough は自己成長できる場であり、人生 100 年時代の中で必要とされる人材を目指すことが出来る場です。今年は Breakthrough の良さを多くの方に理解して貰えるよう努力していきます。



山下 大翔
福岡工業大学 3年
執行部

成長を感じられる場

私は Breakthrough の活動を通して、同年代から社会人の方まで多くの人と出会ったことでたくさんの刺激を受け、自分自身の成長に繋がっていると感じています。学生の間にこのような経験ができることを大切にし、学生時代に頑張ったことは Breakthrough と胸を張って言えるようにこれからも活動を本気で取り組みたいと思います。



田中 潤聖
中村学園大学 3年
Achievers PJ

毎日新しい

会社に行くたび、メンターさん、伴走者さんと接するたびに、新しい発見があり、日々成長を感じながら、とても楽しく活動を行っています！更に活動が始まった当初は自分自身の成長を実感することに、楽しさを感じていましたが、活動が進むにつれ、自分自身だけではなく、メンバー、あるいはプロジェクト全体としての成長に嬉しさと楽しさを感じています！今後も自分自身はもちろん、メンバー全員、プロジェクトとしての成長を目指して、全力で楽しみながら活動を行っていききたいです！



深町 実咲
福岡工業大学 2年
Re.TOMOpj

疑問に思うことの大切さ

私はプロジェクト活動を通して、疑問を持つことが大切だということが分かりました。課題解決には細かいことにも疑問を持ち、分からないことはすぐに調べる、聞く、考える、行動するということが重要です。これは簡単そうで意外と難しいことだと思います。私はそれを徹底して行い、「なぜ？」を大切にしながら活動していきたいです。Breakthrough だから得られることがたくさんあるので、自分を成長させるために頑張りたいです。



松本 昇一郎
福岡大学 4年
執行部

新しい自分を見つける場所

私は今年で Breakthrough を始めて 2 年目になります。この活動を始めてから常に新しい学びや出会いがあり、そしてチャレンジできる環境があるので、自分にとって良い成長の場となっています。もちろん楽しいことだけでなく、きついこともありますし、様々な問題に直面することもあります。それらの経験を含めて、将来の自分の力や自信になると感じています。



頗羅墮 亜衣
福岡大学 2年
執行部

学生という最大限のアドバンテージ

Breakthrough は社会人になってはできない大学生だからこそできるような最高のチャンスがもらえる場所だと思っています。社会人の方との交流も増え、お話を多くさせてもらい今までの自分からでは考えられないような経験をさせていただいています。この活動を通して自分自身をもっと高めることができ、より一層の行動力を身につけることができました。この活動に参加させていただけて良かったと感じています。



江崎 信志
福岡工業大学 3年
Achievers PJ

人との繋がり的重要性

この Breakthrough に参加することで、これまで関わりがなかった他大学の人や社会人の方と繋がりを持つことができ、現状の自分に足りないものなどを客観的に知ることができました。また、活動を通して得たその気づきを、メンバーと共に過ごす中で改善し、成長へと繋げていくことができます。この成果を、就活時そして社会人になって以降も大事にしていきたいです。



岩橋 綾士
福岡工業大学 2年
WAKAN PJ

大学生が本気になれる場所

私はこの活動に入る以前何もない漠然とした 1 日を過ごしておりそこで 2 年次から大学生活の濃さを求めていたところ Breakthrough Fukuoka に出会いました。ここでは日常的な授業では得られない責任・使命・学び・仲間に出会うことができました。また時には自由な時間を削ってまで本気になれる環境です。ここで得たものは一生物だと思います。これからの活動でもたくさん失敗して成長の糧となる時間を過ごしていきます。



吉田 琴美
福岡大学 4年
執行部

最後まで全力で

去年の活動では決断力があまりなく、先輩方にアドバイスをもらいながら時には頼ってしまう部分もあったのですが、今年は最上級生としてメンバーに頼られる立場に立った時に、アドバイスをする中で、自分自身の決断力がついていと感じています。自分が気づいていないだけで他にも沢山成長出来ていると思うので、社会に出て貢献できる人材になれるよう、最後まで全力で活動に取り組みます。



彦田 隆作
福岡工業大学 2年
執行部

自分だけではなく誰かのために

Brakethrough Fukuoka で活動する中で漠然としか考えていなかった自分の将来のビジョンが少しずつ見え始め成長していくのを感じています。また、仕事を任せられることで責任感が芽生え、「イベントを成功させたい」と活動に対する想いが強くなっています。今年は勉強会を通じてプロジェクト学生を全力でサポートしていこうと思っています。



松高 菜月
中村学園大学 3年
ロジふく PJ

将来への自己投資

きっかけはキラキラした先輩のようになりたかったからです。私は内向的な性格であるため、自分にはこの活動が向いていないと思っていました。しかし、活動を進める中で少しずつ自分の殻が破れていっている気がします。そのような場を設けていただいた Breakthrough、そして先輩には感謝しています。自らの「やりたい」という気持ちを大切に、今後も活動していきたいです。



西村 未有
福岡女学院 3年
ミルキウエイ PJ

出会いと挑戦

私が Breakthrough に参加して良かったと思えたことは出会い、そして挑戦意欲が高まったことです。この活動を通して、参加したからこそ繋がった出会いや常に挑戦し続けることができる環境に感謝して、今後もチャレンジ精神を大事にしながら仲間とプロジェクト活動に励んでいきたいです。



升田 真虎
福岡工業大学 3年
執行部

繋がり経験

Breakthrough に参加して、発表会や勉強会で今までは繋がりを持つことが出来なかった社会人の方と関わることで刺激を貰うことが多くあり、参加して良かったと思います。Breakthrough で経験させてもらったことを通して、今までの自分ではできなかったことをできるようになったので、自身の成長に繋がったと思います。これからも社会に出ていくためのレベルアップに繋げていけるように頑張ります。



安部 星七
中村学園大学 3年
First Unite PJ

全てが新しい経験

Breakthrough の活動に参加するたびに、毎回全く新しいことに触れさせてもらっています。4 年間の学生生活で、ワンステップ上のステージを通ることができるのはとても貴重な経験だと思っています。たくさん吸収して、自分のこれからの力にしていきたいです！



前田 高志
福岡工業大学 3年
Re.TOMOpj

たくさんの刺激を得られる場

学生の内から、同年代だけでなく、様々な年代や立場にいる人と関わるができるのはとても貴重で、活動を通して沢山の学びがあります。また、インプットだけでなく実際に行動したり、発表したり、アウトプットの間が多くあることが Breakthrough の強みだと感じています。プロジェクト内容はとてもやりがいのあるテーマなので支えて下さる全ての皆様に感謝しながら、楽しんで活動したいと思います。



金子 大
福岡工業大学 1年
WAKAN PJ

将来の自分にどう繋がるのか

Breakthrough の魅力は、同年代から会社の方々や祖父母世代までの幅広い年代の方との出会いがあることです。さらに、この活動で学ぶことはとても多く、その一つ一つが 4 年後の自分に繋がると日々感じます。この活動を通して将来の自分にどう繋がるのかが楽しみです！

OBOG の声



野村 昂生

2013 年卒業
株式会社メモリード
人事部 係長

悩むことも栄養、やりきった先に旨味がある

この活動の発足から第1回、2回と見守りながら副代表、運営統括、プロジェクトリーダーを通して沢山悩みながらもこの活動に取り組んだ経験は私にとって大きな財産です。活動を通して現在の勤め先への就職となり、本当に人生に影響を与える場となりました。福岡大学ベンチャー起業論から始まり、私の大学4年間の思い出はこの活動ばかりが浮かびます。もしもう一度、学生生活をやり直すとしても Breakthrough を選ぶと思います。現在採用の仕事をしている中で、沢山の方の面接や評価に立ち会うことがあります。有名なチームや、素敵な活動に「所属しているだけ」では魅力には繋がりません。やはり「熱中してやりこんだこと」「悩みながらも頑張ったこと」を経験した人は顔つきや目が違います。様々な手段はありますが、ぜひ1人でも多くの方がこの Breakthrough を通してそのような魅力ある人へと育つきっかけとなることを期待しています。



福島 健人

2023 年卒業
西日本シティ銀行

たくさん失敗して、たくさん学べ！

私は学生のとき、「失敗は恥ずかしい、出来るだけ失敗はしたくない」と考えていました。しかし社会人になり働いていく中で、失敗から学ぶことのほうが多いことに気が付きました。この活動をしていると悩むことが多々あると思いますが、何事にも積極的に挑戦してみてください。そしてたくさん失敗をして欲しいです。失敗した後にどう動くか、どう考えるかが一番大切だと思います。もし行き詰まってもこの活動には次にどうすれば良いかアドバイスをくれたり、相談に乗ってくれたりする優しい先輩方やアツい仲間達が数多くいます。是非学生という特権を使ってたくさん失敗し、仲間と悩み抜いてください！きっとその先に成長した自分が待っています！

失敗の積み重ねで自信と失敗を恐れない勇気を身に付ける

Breakthrough の活動では運営組織の立ち上げおよびプロジェクト活動に励んで参りました。これらの活動を通じて失敗をたくさん経験でき、この失敗の積み重ねにより根拠のない自信と失敗を恐れない勇気を身に付けることができました。インターン先の施設にアポ無しで乗りこんで怒られたり、段取りが悪く訪問先の先生に迷惑をかけた、今思えば失敗の毎日でした。しかし、Breakthrough という挑戦する場所では、どんな失敗や困難も乗り越えることができました。この経験があるからこそ、社会人になった今、何事もやり遂げることができるという根拠のない自信及び困難な場面でも失敗を恐れず突破する勇気が身につき、仕事の原動力となっています。

卒業後の一生に繋がるご縁・関係性を築く

私の今の仕事・パートナー・仲間・人生の師など沢山のご縁を Breakthrough に貰いました。1番心がけたことは卒業後の一生に繋がるご縁・関係性を築くことです。学生のパスポートは最強なので、会いたい人がいればぜひアプローチしてみてください。プロジェクトだけでなく人生の相談をできるような素敵な人と出会ってください。この場を、学生という武器を、どれだけ活かしていけるかは自分の勇気と挑戦次第です。



吉田(林田) 茉優

2020 年卒業
株式会社吉開のかまぼこ
代表取締役社長



横川 紗里奈

2021 年卒業
株式会社アジア
営業

成長とご縁の原点

Breakthrough の活動を通して、様々な大学の学生や留学生と活動を共にしました。国や学部が違うからこそお互い『得意』を生かし、自分の『苦手』に気づいて、得意な事は特に主体的に動いて周りを巻き込んでいけたら良いし、苦手な事は得意な人に頼ったらい。そうすることでチームとして徐々に同じ方向を向いて進むことができ、お互いに尊敬する気持ちが生まれ、それがチームワークに繋がると教えてくれました。本気で活動に向き合うと、もちろんぶつかる事も多くありますがそれは学生だからこそ経験できる事の一つであり、本気で活動することで物事の本質を見極める力も付くと思います。Breakthrough の活動で、多くの人に出逢い、様々な価値観に触れる事で、自分で決断する事と、自分からアクションを起こす事の大切さを知りました。この環境が人生で一番の成長の機会を与えてくれたと思います。今では、Breakthrough での活動が自信となり常に前向きに仕事に取り組むことが出来ています！そして、Breakthrough 時代に活動を共にした先輩、同級生、後輩、と今でも遊びに行ったり相談できる環境・繋がりが大学生生活での一番の財産です。参加している学生のみんなには、ぜひこの場に参加したなら、全力でやりきってもらいたいです。



平山 健也

2017 年卒業
株式会社メモリード

知らない自分との出会い

私が福岡大学1年の時、友人の紹介で、Breakthrough と出会いました。最初はやる気がない方でしたが、運営やプロジェクト活動で、様々な挑戦や成功・失敗体験をする中で、自分の得意不得意が明確になった時、『知らない自分との出会い(実は自分はこういう人だったんだ)』に感動し、その感動が忘れられず、いつの間にか活動に夢中になっていました。活動に全力で向き合い、取り組んだ先には、良い意味で、自分の、企業の、何かが変わっていると思うのです。この活動に参加する皆様の『何かが変わる』お手伝いを卒業生視点で出来たらと思います。



加瀬 大樹

2023 年卒業
三菱電機冷熱プラント株式会社

常に考え続けられる人間力

この活動に参加し、プロジェクトリーダー、副代表を経験し組織として、より良い方向に進めていく難しさ、課題解決に向けた発想の難しさを体感しました。参加学生の皆さんも同じように難しさを感じ、たくさん悩むことがあると思います。しかし、この活動の経験は社会人になってからの技術として役に立つことが多いので大変良い経験になると思います。私が参加していた時は、常に考え続けることを意識して、挑戦し、失敗や成功を繰り返して成長できたと思っています。皆さんにも是非、考えることを止めず、常に疑問を持ちながらどうしたら改善できるのか本当にこれでいいのかと悩み続け、より良い選択ができるように活動を行って欲しいです。



滝 里於子

2020 年卒業
株式会社マクロジ
社員(ブランド事業部)

経験は人それぞれ、自分自身で体験してみる

学生の時、私は将来について漠然としたイメージしかありませんでした。未来のことなんて分からないからこそ、今自分がやりたいこと、興味を持てるものを見つけたいと思っていました。そんな時に出会ったのが Breakthrough でした。OBOG の方は皆んな口を揃えて「Breakthrough に入って良かった」と、「いい経験になった」と言っていると思います。何で入って良かったのか、何がいい経験になったのかは、1人1人違います。だから、Breakthrough の活動を最後までやりきって、自分自身で体感してみたいです。また、活動の中では大変なこと、きついことがあると思います。知らない人同士で活動を進めることにも戸惑うと思いますし、そもそも Breakthrough の活動ってどう進めたらいいのかわからないなど、たくさん問題にぶつかると思います。その度に「大変だな」、「もう辞めよう」、「疲れた」と思うことがあると思います。でもその問題を乗り越えたあとには、乗り越えて良かったと思う日が必ず来ると思います。問題にぶつかって乗り越えることを繰り返すことで、皆さんはどんどん成長を続けます。Breakthrough の活動を通して、12月が終わったときに、最後まで頑張った良かったなとみんなでおえるように一緒に頑張りましょう。

History

参加大学生と歴代インターン先企業

「地域活性化に寄与し、国際競争が進むアジアの中で活躍する若者の人材育成」は、Breakthroughの主要な目的のひとつです。Breakthroughでは、これまで海外の大学とのネットワークをいかして、学生が海外へ出向き、海外の大学生と協働して海外進出するインターン先企業のプロジェクト活動を推進。国内のローカルでの存在価値の戦略に加え、グローバル化への戦略にも積極的に取り組んでいます。

参加企業 (計6社): (株) HMIT・(株)メモリード・友池産業(株)・さくらフォレスト(株)・C-Brain(株)・NPO 法人 ASIA

学生参加 (計64名): 福岡大学 18名・福岡工業大学 22名・福岡女子大学 3名・中村学園大学 11名・福岡女学院大学 8名・福岡デザイン専門学校 1名・近畿大学 1名

2019～2021 福岡大学ベンチャー起業論と協働で活動

参加企業 (計8社): さくらフォレスト(株)・三和ホールディングス(株)・タンスのゲン(株)・(株)博運社・NPO 法人 ASIA・三國有限公司・(株)南福岡自動車学校・(株)メモリード

参加大学 (計138名): 福岡大学 63名・筑紫女学園大学 50名・中村学園大学 13名・福岡工業大学 6名・西南学院大学 1名・九州工業大学 2名・九州大学 3名

参加企業 (計10社): (株)ウインズジャパン・(株)南福岡自動車学校・(株)三松・(株)アイ・ケイ・ケイ・(株)エッチ・ピー・エス・(一社) 福岡友情ネットワーク・(株)メモリード・さくらフォレスト(株)・(株)博運社・(株)ありがとうサービス

参加大学 (計136名): 福岡大学 66名・九州大学 3名・中村学園大学 9名・西南学院大学 1名・筑紫女学園大学 38名・福岡女子大学 2名・福岡工業大学 9名・九州工業大学 7名・九州産業大学 1名

参加企業 (計8社): (株)ありがとうサービス・(一社) 飯塚友情ネットワーク・(株)久原本家グループ本社・さくらフォレスト(株)・(株) TSIEC ストラテジー・(株)博運社・(福) 豊栄グループ・(株)メモリード

参加大学 (計93名): 福岡大学 66名・筑紫女学園大学 19名・九州大学 3名・西南学院大学 3名・九州工業大学 1名・福岡女学院大学 1名

2022

2015

インターン先企業選定について

- ・インターン先企業は、自薦・他薦・学生からの希望などの中から選定されます。
- ・活動の充実を図るために、社長とプロジェクトの積極的な関わりが求められます。
- ・学生が、知識・技能を身につけ同時に、思考力・判断力・表現力等を学び、人間性等を総合的に育む場としての Breakthrough をご理解いただきご参加ください。

参加企業 (計8社): (一社) 飯塚友情ネットワーク・(株)ありがとうサービス・(株) GUIDER・(株)久原本家・(株)博運社・(株)メモリード・(福) 豊栄グループ・HopewillGroup(Holding)Ltd.

参加大学 (計138名 内留学生 17名): 福岡大学 69名・福岡女子大学 20名・西南学院大学 12名・筑紫女学園大学 6名・中村学園大学 5名・九州大学 4名・福岡工業大学 3名・九州産業大学 1名・福岡教育大学 1名・留学生 17名

参加企業 (計11社): (一社) 飯塚友情ネットワーク・(株) A-future・大口酒造(株)・(株)紙資源・(株)久原本家・(株)ゴーゴーラボ・シンゲンメディカル(株)・(株)サニックス・(福) 豊栄グループ・(株)丸松セム・(株)メモリード

参加大学 (計101名 内留学生 15名): 福岡大学 61名・九州大学 5名・中村学園大学 15名・西南学院大学 6名・福岡女子大学 1名・久留米大学 2名・近畿大学 2名・福岡歯科大学 1名・福岡外語専門学校 1名・九州情報大学 3名・九州産業大学 2名

参加企業 (計9社): (一社) 飯塚友情ネットワーク・(株) A-future・大口酒造(株)・(株)久原本家・(株)ゴーゴーラボ・(株)サニックス・(株)ニチボー環境エンジニアリング・(福) 豊栄グループ・(株)メモリード

参加大学 (計125名 内留学生38名):

2014

2013

参加企業 (計8社): (株)メモリード・(株)久原本家・大口酒造(株)・(株)ウインズジャパン・(株)サニックス・(福) 豊栄グループ・(一社) 飯塚友情ネットワーク・(株)ニチボー

参加大学 (計108名 内留学生 36名): 福岡大学 62名・九州大学 6名・中村学園大学 2名・西南学院大学 11名・筑紫女学園大学 7名・福岡女子大学 4名・久留米大学 4名・九州外語学院 3名・九州工業大学 2名・九州産業大学 1名

アジアビジネスプランコンベンション (Breakthrough の前名称)

参加企業 (計8社): (株)メモリード・(株)久原本家・大口酒造(株)・(株)リンガーハット・(株)メロディアン・(株)蒼美堂・Japanonline(株)・(株)ニチボー

参加大学 (計92名 内留学生22名): 福岡大学 38名・九州大学 28名・中村学園大学 14名・西南学院大学 5名・筑紫女学園大学 4名・福岡女子大学 2名・久留米大学 2名

2012

2011

2018

2017

2016

学生の皆さまへ

高校生の皆さんが、卒業後の進路選択において、特に大学進学の際に明確な目標をもって志望大学を選ぶのはどちらかというと少数派です。多くの学生は自分の偏差値で合格できそうな大学や学部を選択し、入学してからはアルバイトやサークル活動をしながらかつて過ごします。

この Breakthrough 活動を通して、学生は自主性と協働性を学び、自分自身の長所・短所、将来やりたいことなどを見つけていきます。また年齢や大学の枠を超えた学生や社会人との新しい出会いが皆さんの将来をより豊かにするでしょう。またこの活動を通して、より実践的な社会人基礎力が身につきます。この活動が皆さんを一段と成長させると信じています。是非、一緒にわくわくするような経験をしましょう。

この団体にはどんな人たちがいますか？

「その場にいるだけで人が集まってくるカリスマ」、「3 カ国語を話す超人」、「留学生の輪の真ん中にいつもいる日本人大学生」などひと握りの天才・秀才もいますが、ほとんどが普通の人です。皆で勉強し、努力し、必死になって活動します。

夢や目標がある人は実現のために必要な能力を手に入れようとし、夢や目標が分からない人は意欲的に探そうとします。その姿や想いを身近で感じることができるので、自分も逃げずに物事と向き合えるようになりました。

活動は楽しいですか？

毎年複数の大学から学生が参加するので、他大学生とも親しくなり、合宿や BBQ などのイベントで親しくなったり、プライベートで遊びに行くメンバーもたくさんいます。大学も学部学科もバラバラだから面白いとも言えます。

忙しい？

活動しながらバイトはできますか？

忙しいですが、それぞれのスケジュールに合わせて助け合いながら役割分担をしているので、自分の時間との両立が可能です。

バイトも可能です。時間の使い方が上手になります。

授業として単位はとれますか？

大学によってはゼミの単位として取得することは可能ですが、基本的に単位はとれません。

将来や就職活動に役立つことはありますか？

活動で多くの社会人や企業の方々と関わるので、目上の方と接する際のマナーやスキルなどを学ぶことができます。中には、この活動を通して就職につながった先輩方も多数います。

一般的なインターンと何が違うの？

一般的なインターンは定められたプログラムの中で受動的に学ぶのが主流です。しかし、ここでは自分たちで“何が必要”で“何をすれば良いか”を考えて行動するなど、主体的に学ぶことができます。そのため必要に応じて県外や海外で活動を提案、実行することもあります。



NPO 法人 ASIA
Breakthrough 担当理事
福岡工業大学 鄭 雨宗
チョン ウジョン



参加するにはどうすればいいですか？

大学、専門学校生であれば、1 年生からでもひとりでも基本的に OK です。Breakthrough のホームページ、SNS に DM をください。詳しく聞きたい人も気軽に DM 送信してください。ひとりで参加して積極的にプロジェクトを楽しんでいる学生もいます。

この団体にいる理由は何ですか？

この世界には様々な人が存在し、同様にこの団体にも様々な人たちがいます。社会に出る前にたくさんの人や価値観、考え方を知ることが大切だと思います。出会う人の中には自分にはないものを持ってる人がたくさんいて、それらを感じることで人の数だけ考え方があると思えるようになりました。さらに、一生懸命に活動を続けていくと色々な考え方があると相手と分かち合えるようになっていきました。

皆が役割を果たした上で、「今優しくできるほうが優しくすること」「今できるほうがやること」という人として大事なことをインターンシップという社会の模擬体験を通して気づくことができたので、活動を続けたいと思いました。

企業の皆さまへ

新入社員に一番ほしい力として、多くの企業の採用担当の方は「コミュニケーション能力」と「チャレンジ精神」を挙げています。この「コミュニケーション能力」は単に人との話が上手いことを意味することではないと思います。人の話をよく「聴く力」、そしてその意図を的確に理解する力がベースにあつてからこそその「コミュニケーション能力」といえるでしょう。かつてドラッカーは、「コミュニケーションで一番大切なことは、相手が口にしていない言葉を、聞き分ける力である。」とも言いました。もう一つの「チャレンジ精神」には「失敗」するリスクがあってもそれに屈せず果敢に挑戦する精神です。

現在の VUCA 時代では過去の成功事例が通用しない新しい価値観が求められています。その新しい価値観に相応しい「人財」がこの Breakthrough 活動から輩出されることをご期待ください。

*VUCA (Volatility: 変動性、不安定さ、Uncertainty: 不確実性、Complexity: 複雑性、Ambiguity: 曖昧性)

活動の場所はどこですか？

プロジェクトのミーティングは、天神事務所、参加大学の教室、インターン先事務所、zoom などで行っています。プロジェクト活動ではアンケート収集などで天神や各大学へ赴くだけでなく、プロジェクトによっては、国内・海外で現地調査、現地活動を行うこともあります。

活動期間と活動頻度はどのくらいですか？

4 月の学生説明会で活動したいインターン先企業を選び、5 月から活動がスタート 12 月のコンテストまでの 8 か月の活動になります。年に 2 回のコンテスト開催。週に一度の定例会議に加えプロジェクトによって企業訪問やアンケートなど活動は様々です。

参加にお金はかかりますか？

学生の個人的な負担はありません。活動にあたっての交通費などの費用はインターン先企業が負担します。

※Q&A は、Breakthrough で活躍中の学生と OBOG が実体験を元にみなさまにお伝えたい内容をピックアップして掲載しました。

特定非営利活動法人 ASIA

Breakthrough 支援団体



「地域活性化に寄与し、国際競争が進むアジアの中で活躍する若者の人材育成」を目的に平成21年8月に任意団体として「特定非営利活動法人ASIA」を設立、活動を開始いたしました。

活動の主軸は、
留学生と日本人学生が協働して取り組む、
戦略課題の解決型インターンシップ推進支援
(Breakthroughプレイクスループプロジェクト支援)

ボーダレス化で拡大する国際市場、その開拓に取り組む企業の『グローバル化への戦略』と地域社会に基盤を置く企業の『ローカルでの存在価値創出の戦略』を課題に留学生と日本人学生が協働して取り組む課題解決型インターンシップ推進支援です。国内外の課題の解決・グローバル化の促進をする、この活動に多くの賛同を得て産学官の三者をあげて取り組む事業となっております。

留学生の安心・充実した学生生活の支援と
ボランティア活動

また、これらの活動を通して日本での生活で孤立する留学生の実態を目の当たりにし、安心・充実した学生生活の中で日本の若者と交流できるよう平成24年9月より留学生への生活支援・ボランティア活動も行っております。

・今後、より一層活動の輪を広げ、グローバル化の促進に関わるという志を同じくする企業・留学生・日本人学生が、集う「場」をつくります。

・地域活性化に寄与し、国際競争が進むアジアの中で活躍する若者の育成に関する事業を行います。

・また、留学生に日本を好きになってもらうための日常生活を支援する事業を行い、お互いの経験交流や学び合うこと、支え合うことなどのサポート機能を充実させていく所存です。



代表理事 吉田茂視

「問題解決型」、「実践型長期インターンシップ」であるBreakthroughでは、福岡の大学生が、企業が出すテーマ課題の解決に取り組んでいます。Breakthroughの活動が福岡からアジアへ未来の架け橋となって九州経済が活性化するよう、行政、産業界、学术界が連携して対アジア協力体制を作っていきます。将来の日本とアジア諸国の要となるのは若者たちです。どうか皆様にもこれからの時代を担う学生の活動にご理解いただき、ご支援いただきますようお願いいたします。



副代表理事 阿比留正弘

日本の人口が90年間に8000万人増加して、日本の高度経済成長を支え、大量生産、大量消費の過程で学歴主義が生まれました。しかし、2000年から2100年にかけて日本の人口は今度は、逆に8000万人減少し、パラダイムシフトが起きようとしているように感じます。しかし、多くの人はこのパラダイムシフトを自分のこととは感じることなく、過去の感覚のまま、生活しているように思っております。ベンチャー起業論・Breakthroughでは、この変化に注目し、新しい時代はどんな時代になるのかという課題について、インターネットや書籍などの情報収集だけでなく、いろんな専門家に直に意見を聞きに行くことを活動の中心としております。その際に、学生の1番の弱みは1番の強みであります。それは何かというと何も「知らない」ということです。わからないことは、社会人になってからは「売り」にはできませんが学生はそれが「事実」ですから、それで勝負する以外にありません。そして、できるだけ多くの人に会い、怒られ、褒められ、喜怒哀楽を活動で行った人たちは、コンテストで良い成績を上げるだけでなく、社会に出てからも活躍している人が多いように感じます。今年もどんなドラマが見られるか楽しみにしています。



Breakthrough担当理事 チョンウジョン 鄭雨宗

コロナ時代は今までの当たり前と思っていた考え方や生活習慣を考え直す転換点となりました。また近年のデジタル技術の進歩は、利便性ととも世代間のデジタル格差を広げているような気もします。しかし現代のデジタル技術はあくまで手段の一つであり、目的ではありません。人との出会い、意思疎通、礼儀作法など人間関係の豊かさは、特に学生時代の経験から学べるもので、その目的は自分の人生を幸せにするためです。手段ではなく、その目的を正しく理解し行動することでこれからの人生の楽しみが増えるでしょう。参加学生たちはBreakthrough活動を通して自分の人生の楽しみを見つけてほしいと思います。

NPO法人 ASIA

特別顧問	石原 進 九州旅客鉄道株式会社 相談役
顧問	田中 優次 西部ガス株式会社 代表取締役会長
代表理事	吉田 茂視 株式会社メモリード 取締役会長
副代表理事	阿比留 正弘 福岡大学経済学部産業経済学科 教授
理事	長谷川 裕一 株式会社はせがわ 相談役
理事	羽田野 節夫 羽田野総合法律事務所 所長 弁護士
理事	正田 英樹 株式会社ハウインターナショナル 社長
理事	鄭 雨宗 福岡工業大学社会環境学部社会環境学科 教授
理事	合力 知工 福岡大学商学部経営学科 教授
理事	浮田 英彦 福岡女学院大学人文学部現代文化学科 教授
理事	前田 卓雄 中村学園大学流通科学部流通科学科 教授
理事	有吉 みよ子 有限会社シアンデザインマネジメント 代表
理事	壇 健太郎 ever 代表
監事	篠原 俊 篠原公認会計士事務所 代表

正会員

BORDERLESS株式会社 / UCCコーヒープロフェッショナル株式会社 / アサヒビール株式会社 / 株式会社植松電機 / 株式会社マクロジ / 株式会社和漢 / ケービー食品株式会社 / トヨタカローラ博多株式会社 / 羽田野総合法律事務所 / 学校法人福岡成蹊学園 / 株式会社グスク / 株式会社三和ホールディングス / 株式会社ネオ倶楽部 / 株式会社ハウインターナショナル / 株式会社はせがわ / 株式会社ポータル / 株式会社ムロオ / 株式会社メモリード / 株式会社ライフナビコネクト / 株式会社三好不動産 / 株式会社若水商会 / 株式会社西原商会九州 / 株式会社博運社 / 株式会社美咲 / 三角商事株式会社 / 篠原公認会計士事務所グループ / 西部ガスホールディングス株式会社 / 友池産業株式会社 (CDW) / 有限会社ウエル総合企画 / 有限会社道下組 / 有吉 みよ子 / 阿比留 正弘 / 合力知工 / 松原 照明 / 前田 卓雄 / 壇 健太郎 / 鄭 雨宗 / 浮田 英彦 /

※順不同 2023年8月現在

NPO法人 ASIA 会員募集

日本の将来の担い手となる若者達を育てること
で、地域経済の活性化に繋げる活動にご賛同いただける企業・個人を募集しています。

平成21年9月より任意団体として活動を始めた当団体は、法人格を取得し皆様の暖かいご支援・ご協力のお陰もあり「特定非営利活動法人ASIA」として活動しています。この活動を通して日本の将来の担い手となる若者達を育てることで、ひいては地域経済の活性化に繋がることをご理解いただき、当法人の活動にご賛同いただけたら幸いです。
会費は、学生の活動費などに活用させていただきます。

正会員 資格・概要

会 費	入会金 10,000円	年会費	個人30,000円 法人60,000円
-----	-------------	-----	------------------------

正会員は、総会における決議権を有し活動・事業計画に参画することができます。
総会をはじめとする法人運営に関わる会合等のご案内・活動関連のご案内をお送りさせていただきます。

賛助会員 概要

会 費	年会費	3,000円
-----	-----	--------

賛助会員は、総会における決議権などを有しませんが、納入いただいた賛助会費によって学生の活動をご支援いただけます。

お申込みにに関するお問合せ

NPO法人 ASIA

〒810-0004
福岡市中央区渡辺通5丁目15-6 縄田ビル203
Tel : 092-724-3071 Fax : 092-724-3609
E-mail : dai@npo-asia.com

NPO法人ASIA・Breakthrough公式ホームページ

<https://npo-asia.com/>
<https://www.breakthrough-asia.com/>